

# いけだ かけはし

議会だより

No.79

平成 23 年 10 月 15 日

発行／北海道池田町議会  
編集／池田町議会広報特別委員会  
〒083-8650 中川郡池田町字西1条7丁目  
☎015-572-3161 FAX015-572-5158

第3回定例会  
9月7日から15日

## 「ゆとり野団地」

### 旭町1公区へ

第3回定例会は9月7日から15日まで開かれ、町長の行政報告12件、財産の取得1件、一般会計ほか5会計の補正予算のほか、議員提案の条例改正1件、意見書4件などを原案通り可決しました。22年度の決算認定を決算審査特別委員会に付託、一般質問は5議員が8項目行いました。

**現状に合わせ条例改正** 内会組織は旭町1町内会『ゆとり野』行政区変更 区としていました。

「ゆとり野団地」と呼ばれている住宅地(75戸)は、行政区上「鉄道公区」ですが、当初、戸数が少なかったため過渡的に町

平成3年に購入した除雪用10トンプは、19年が経過し老朽化が進んだため、作業効率向上のため更新します。

購入金額は3526万円です。

#### 新大森会館が完成

大森コミセン廃止

大森地区コミセンの老朽化に伴う代替施設として、池田町町内会館施設等整備に係る補助金を活用した大森会館が9月30日に完成することから、地区コミュニティセン

第3回定例会で議決した主な補正予算 (単位：万円)

事務事業名	主な理由	補正額
議会議員事務事業	議員1人分の報酬など減額	-241
庁舎管理事務事業	非常用発電機移設などの費用	1,734
公用車管理事務事業	軽自動車更新	121
企画振興事務事業	ふるさと元気事業補助金追加	957
財政調整等基金事務事業	寄附金を各基金に積立	169
北部コミセン運営事務事業	給油ホースなどの修繕	56
地域生活支援事務事業	通所児童が1人増えたため	288
有害鳥獣農林漁業被害対策事務事業	国の補助金が町を経由しなくなったなど	-197
豊田南1線農道整備事務事業	調査設計業務委託などで予算が不足	156
非常備消防費事務事業	東日本大震災による公務災害負担金追加掛け金	273
災害対策運営事務事業	非常食、毛布などの備蓄	432

22年度各会計決算審査特別委員会を設置。議長と議会選出監査委員を除

タ1条例を改正し、大森地区コミセンを廃止しました。

決算審査特別委を設置  
22年度決算認定  
委員会は10月11日から13日までの3日間を予定しています。

く10人を委員とし、委員長に森田悦典委員、副委員長には春井良夫委員を選出しました。



旭町1公区になる「ゆとり野団地」



# 定例会 一般質問

# 町政の課題を問う！

第3回定例会での一般質問は9月14日に行われ、5人の議員が町長、教育委員長に対して、町政、町教育行政の抱える課題を8項目にわたり、質問しました。

## 消防の広域化 広域化で消防力は向上するの 現状の力を維持す

**窪田議員** 平成25年1月から広域消防の業務を開始するならば、今すぐ消防運営計画・財政シミュレーションを示すべきだ。

先行して広域化し、現場職員が減っているとある。十勝では警防



広域化が検討される消防署

職員などの消防力は向上するの  
**勝井町長** 広域化後、消防施設等の整備や管理運営経費の負担方法をどうするか検討している段階で、具体的な数字は示せない。

消防力は、現行の施設、車両、出動体制を維持する予定で、低下しない。

## 墓地の管理状況 使用権者の把握が大切ではないのか 今後は把握するこ

**三坂議員** 墓地使用権者の把握はしつかりできているのか。また権利の継承者が不明となった場合はどのように対処するのか。

使用権者の把握が大切であるが、どのように考えているのか。

**勝井町長** 墓地台帳を整備し管理しているが、使用権者の把握には、積極的に取り組んでいなかった。今後は使用権を有する皆さんの把握に努めたい。

独立できるよう検討するとした。本年度末の期限が迫っているがどうなつたか。

**勝井町長** 観光協会の在り方や事務局体制について、同協会の意向を確認し、観光行政との関係を考え、結論を急ぐ。

## 自主防災活動支援事業 情報公開の指針づく

難しいが、検討したい

**田井議員** 自主防災活動支援事業で交付金制度が創られ、自主防災組織

の届け出などの状況は。要援護者登録制度などでは情報の共有が不可欠である。情報公開や個人情報保護について指針を設ける必要があると考えるが。

**勝井町長** 5月に施行した事業の概要や地区防災計画書案を示した。現在5丁目町内会で設立届が出ている。他に4町内会1公区で検討されている。公区長や町内会長の請求で必要な住民情報は開示する。指針づくりは難しいが検討したい。

利別町内会の  
自主防災訓練の様子  
(19年9月)



## 狂犬病の予防

未登録犬の未接種  
抑留と罰則の実態は  
いずれも把握は困  
難である

**合掌議員** 狂犬病予防法に基づき、町内の犬は全頭に、予防接種が実施されているか。未登録犬や未接種犬がいるのではないか。同法の未登録犬の抑留と罰則の実績はどうか。

また登録、接種率向上に向け、周知を強化すべきではないか。

**勝井町長** 未登録犬の数は、効率的、効果的な手段がなく、把握が困難である。

罰則規定が設けられているが、適用したケースはない。予防のため、登録と罰則の周知と併せ、野犬の撲滅に努めたい。

## 小学校の適正配置 教育環境の検討が急務では

期間3〜5年を  
めに検討開始す

**丹羽議員** 少子化で小学校入学者の減少が続いている。子供たちの望ましい教育環境の検討が急務ではないか。

**萬教育委員長** 検討を行う必要がある。教育委員会が制定した指針に沿い、教育環境等検討委員会

会で論議してもらいながら、地域の中で学校が置かれていく状況や子供たちの教育効果など総合的に



未来を担う小学生たち

に検討し、学校配置の在り方の方向性を示す。具体的には、推計から将来、利別小の複式化も想定されるため、池田小、利別小2校の在り方を中心に、期間3〜5年をめぐりに検討を始める。

## ふるさと元氣事業 制度の課題整理が不可欠では 新たな支援策に向

**丹羽議員** 総合計画に基づき、新しい産業支援策を検討するようだが、現制度の課題の整理が不可欠ではないか。

**勝井町長** 課題を整理し臨む。

来年度に向け、新たな財源を手当てし、事業要綱を整備していく。  
このほか「農政推進と2農協との関わりについて」を質問しました。

## 第6回臨時会 7月4日開会

# 池田中学校工事請負 契約などを可決

池田中学校改築に伴う工事請負契約として、校舍建築主体工事・屋内運動場建築主体工事など6件、総額12億9801万円を可決。このほか11丁目児童公園の簡易水洗トイレ設置補助金などを追加する一般会計補正予算と病院事業会計の補正予算を可決しました。

べ市へと旅立つ  
派遣中学生の皆さん



第6回臨時会で議決した主な補正予算 (単位：万円)

事務事業名など	主な理由	補正額
企画振興事務事業	11丁目児童公園トイレ設置の補助	162
国際交流事務事業	べ市中学生派遣で2人、 随行職員1人を追加	123
賦課徴収事務事業	予定申告法人税、個人過年度所得更正の還付金不足が見込まれるため	60
23年度病院事業会計	院長人事に伴う退職金の追加など	82

## 第3回定例会その他の審議

**人権擁護委員に  
北豊士朗氏**  
町の諮問受け答申  
町は人権擁護委員の候補者を推薦し9月7日、第3回定例会で議会に意見を求めました。これを受け、議会では全会一致で適任と答申しました。

**北 豊士朗氏**  
(西1条5丁目)

**病院改築基本計画を  
議決事項から除く**  
議員発議で条例改正  
本議会は町立病院改築基本計画を議決事項と定めていましたが、新病院が開院し、目的を達したとして、議決事項から除く条例改正を行いました。



# 委員会レポート 町の仕事をチェック！

6月定例会が閉会してから9月定例会までの間に実施した総務産業常任委員会と文教厚生両常任委員会の所管事務調査の内容を報告します。

## 総務産業 合同調査 文教厚生 | 8月11日

総務産業・文教厚生両常任委員会が合同調査を8月11日、定住自立圏を机上で、新町立病院を現地で実施した。

### 共生ビジョン原案 示される

十勝に暮らす住民の豊かな生活を確保し、十勝の発展と魅力の向上を目指す定住自立圏協定の指した定住自立圏協定の7月7日、帯広市と18町村との間で締結された。協定に基づいた具体的な取組を示す「定住自立圏共生ビジョン」を策定するため、学識経験者などで構成する共生ビジョン懇談会が設置された。関係市町村から原案案が示された後、共生ビジョン懇談会が7月に2回開催され、意見を集約した。

### 『定住自立圏』

9月8日、パブリックコメントの意見を踏まえて同懇談会が開催され、原案が確認され、9月30日に策定、公表される。ビジョンの計画期間は5年間で、毎年見直すとしている。ビジョンに示され、定住自立圏協定に基づき推進するとした主な取組を下の表で紹介する。

※注：パブリックコメント、意見公募手続。行政機関等が規則などを制定するとき、事前に案を示し、広く住民から意見を募集すること。

協定に基づき推進する主な取組

分類	主な取組項目
<b>1 生活機能の強化</b>	
① 医療	○救命救急センターの維持・充実、地域医療の課題解決に向けた検討など
② 福祉	○地域活動支援センター広域利用の推進、保育所の広域入所の充実
③ 教育	○図書館広域利用の促進など、生涯学習施設などでの住民対象事業の実施
④ 産業振興	○農商工など連携した地域ブランドづくり、フードバレーの推進 ほか
⑤ 環境	○再生可能エネルギー利用促進
⑥ 防災	○圏域内市町村の相互応援体制整備など
<b>2 結びつきやネットワークの強化</b>	
① 地域公共交通	○バス交通の維持・確保を図るための協議協力体制の継続など
② 地産地消の推進	○地産地消の情報提供、イベント実施の連携
③ 移住・交流の促進	○移住関連情報の一体的な発信
<b>3 圏域マネジメント能力の強化</b>	
① 人材育成	○職員研修の合同実施および圏域内人事交流

## 総務産業 合同調査 文教厚生 | 8月11日

### 開放的な施設 予定通り準備進む 『新町立病院』

本工事が完了した新町立病院・池田町小規模介護老人保健施設の「十勝いけだ地域医療センター」を8月11日、現地で調査した。

調査時にはすべての備品がそろっていなかったが、10月1日の開設に向け予定通り準備が進んでいると、担当職員の説明を受けた。



説明を受ける委員（新町立病院）

## 総務産業 | 7月27日

### 十勝圏広域運営計画 素案が示される

国は18年6月に消防組織法を改正、広域化を進める指針を示し、北海道は「消防広域化推進計画」で、十勝を1つの圏域として広域化対象市町村に指定した。

このことから十勝圏の19市町村は消防の広域化の検討、十勝圏消防連携推進協議会を設置し、広域化に向けた調査・研究を行った。この報告書を市町村長に提出し一定の有用性が理解された。

具体的な検討を進めるため、21年4月に十勝19市町村によって消防広域推進室が設置され、規模拡大による利点を生かした行財政運営および消防力の充実と住民サービスの向上を目的に十勝圏広域消防運営計画の素案が作成された。

## 計画素案の説明

1. 十勝圏の現状と課題（消防を取り巻く現状と課題、広域化の理念と効果）

2. 広域化の方式とスケジュール（既存の一部事務組合に消防本部を設置、25年1月1日までに組合本部に統合）

3. 広域消防の組織（消防本部の位置・名称・組織・権限・指令センター、消防署の位置・名称・組織・権限・管轄区域・部隊運用、人員配置）

4. 職員の処遇等（職員の任用・採用計画・人事等）

素案は具体性に欠け、議員から多数の質問が出されたが、納得いく回答が得られず、今後の課題となった。

委員からの質問

◎ 25年1月1日に広域化すると計画しているが、間に合うのか。

◎ 高機能指令センターとデジタル化の費用の試算を具体的に示されなければ、広域化の必要性の検討にならないが。

◎ 無線デジタル化は本部と署所間の通信機器の互換性と、互換するための費用も検討しているか。

◎ 広域化後、庁舎を更新するなどしたとき、所在地の町村が負担するのか、全体で案分するのか。

◎ 各市町村で異なる給料の一元化を目指し、行政職給料表とするのとこのだが、公安職の給料表を使うことは考えなかったのか。

◎ 一部事務組合議会で広域化後の消防組織を十分にチェックできるのか。

◎ 他の方式で組織を作った場合と比較する資料は。

◎ 広域的人事異動はあるのか。

◎ 個人を尊重した支援

基本理念は「その人らしさを大切にしたいサービスの提供」。それぞれの生活スタイルを尊重した援助を行うとしている。

定員は、町内在住の要介護認定者を対象とした29名。8畳以上ある居室は全室個室の29室で、この中には夫婦部屋も2室含まれる。

サロンなどの共用部分も広く、プライバシーの確保や憩い・癒しなどに配慮した、解放感ある施設だった。

介護・看護は施設を4ユニットに分けて、看護師2人、専従介護職員16人の体制で行われるとの説明を受けた。

委員との質疑応答

委員の質問に対して、利用料金は相部屋の光寿苑よりも、おおむね3〜4万円高くなること、入所者は週1回の医師診察を受けること、現状では受入困難な24時間医療的行為が必要な方も対応出来るように準備しているなどの説明があった。

居室で説明を受ける委員（長寿苑）▶



居室で説明を受ける委員（長寿苑）▶

# 議会の主な動き

(6月開会の第2回定例会以降)

- 6月15日 第2回定例会(行政報告)  
第4回議会広報特別委員会  
第5回文教厚生常任委員会
- 22日 第2回定例会(一般質問)
- 23日 戦没者追悼式[議長]  
第2回定例会(議案審議)
- 24日 埼玉県三郷市議会視察来町[議長]
- 28日 第5回議会広報特別委員会  
自治交友会総会[議長]
- 7月3日 北海道消防操法訓練大会お披露目会[議長ほか]
- 4日 第6回臨時会
- 5日 北海道町村議会議長会議員研修会(札幌市)
- 6日 平取町視察研修  
北海道消防操法訓練大会激励会[議長ほか]
- 11日 新任議員研修会(釧路市)
- 12日 フレッシュ農業人を励ますつどい[総務産業常任委員長]
- 14日 北海道消防操法訓練大会(江別市)[議長]

- 19日 池田中学校改築工事安全祈願祭[議長ほか]
- 26日 鳥取市議会視察来町[議長]
- 27日 第4回総務産業常任委員会
- 28日 北海道旅客鉄道株式会社釧路支社表敬訪問[議長]
- 8月1日 反核平和の日リレー[副議長]
- 11日 第5回総務産業常任委員会  
第6回文教厚生常任委員会  
十勝林活連絡会議[総務産業常任委員長]
- 18日 議会広報研修会(札幌市)[広報委員]
- 23日 第28回追悼・納涼ゲートボール大会[議長]
- 24日 十勝林活連協議会総会[総務産業常任委員長]
- 28日 ふれあい広場2011[議長]
- 29日 十勝町村議会議長会議員研修会(清水町)[議長]
- 30日 第7回文教厚生常任委員会  
池田長寿苑落成式[議長ほか]
- 9月1日 池田消防団秋季演習[議長ほか]
- 3日 自衛隊帯広駐屯地創設60周年記念[議長]

## 意見書

4件を関係機関に送付

- ◇義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」の実現をめざす教職員定数改善、就学保証充実など2012年度国家予算編成における教育予算確保・拡充に向けた意見書  
提案者 春井良夫議員
- ◇2012年度「公立高等学校配置計画案」の撤回・再考を求め、地域や子供の実態に応じた高校づくりを実現する意見書  
提案者 春井良夫議員
- ◇原子力発電からの脱却と自然エネルギーの推進を求める意見書  
提案者 大本俊春議員
- ◇軽油引取税の課税免除措置などの恒久化を求める要望意見書  
提案者 森田悦典議員

議会中継ホームページアドレス

[http://www.town.hokkaido-ikeda.lg.jp/page\\_3479.html](http://www.town.hokkaido-ikeda.lg.jp/page_3479.html)

## ネット中継案内

生中継配信予定

- ☐ 10月11日、12日、13日午前10時 平成22年度決算審査特別委員会  
※12月には第4回定例会の生中継も予定しています。

配信中の録画中継

- ☐ 9月7日 第3回定例会 町長の行政報告 ほか
- ☐ 9月14日 第3回定例会 一般質問(5議員、8件) ほか
- ☐ 9月15日 第3回定例会 議案審議(各会計補正予算など)

このほか、4月以降に行われた定例会、臨時会の模様を配信中です。

### あと書き

例年になく猛暑が続いた夏も過ぎ去り、農村では収穫の秋を迎えています。◆野田新内閣が発足しました。大震災・大型台風による被災地の早い復興が望まれています。◆9月には池田光寿会が運営する小規模特別養護老人ホーム「長寿苑」が開設されました。今月には新町立病院「十勝いけだ地域医療センター」が開院するなど、医療・福祉施設が充実しました。大幅な人口増加が望めない中、このことが少しでも人口減少の歯止めとなるよう願っています。◆今年も暖冬となるか厳寒となるか。冬の準備もそろそろ始まっています。

大本俊春